



# NPO法人 びな・パートナーシップ・ひろば

(略称:びなシップ)

ニュースレター 第11号

2020年11月19日発行(年2回発行)

## 伴走の形

理事長 阿部美和子

コロナ禍の中、10年目のコーディネーター養成講座を下記のように開催しました。会場の県民サポートセンター自体、2月から閉鎖しており、例年であれば各種講座が5月からスタートしていますが、今年は9月3日の当法人の「基礎編」がコミュニカレッジの初回でした。今年はコロナ感染対策の面から「基礎編」「実践編」共に定員を減らしての募集でしたが、いずれも例年通り抽選で受講生を絞る盛況ぶりでした。

講師の方々は、ご自分の専門分野から地域支援の核となる人材育成を念頭にお話されます。

個人的な感想ですが、児童精神科医、当事者祖母、臨床心理士、弁護士、児童心理司など、職種は違っても「客観的にその子の特性を理解しているか?」「本人が納得した支援か?」「支援者はひとりでは抱え込まない」など。それぞれの経験から発せられる言葉は大変説得力のあるもので、共通したメッセージと感じました。

また10年間、私自身、この講座で話す機会を得て思うことは『理にかなった支援は発達障がい児に限らず、誰にとっても必要な伴走の形だ』と言うことです。

療育の現場で40年近く奮闘し続けて来られた臨床心理士は「阿部さん、まだまだこの講座は続ける意味があるね」と言って帰って行かれました。

県域において必要とされる内容だろうか?と悩みながら、11年目となる次年度の企画書を提出したところです。



## 《「発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座」を開催しました》



- ・「基礎編」: 9/3~ 9/24 (計4回 毎週木曜日)受講生30名
- ・「実践編」: 10/1~11/19 (計8回 毎週木曜日)受講生30名

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、開講が延期されておりましたが、コロナ対策を講じ、「基礎編」は時期を遅らせて9月、続いて「実践編」は例年通り10月から開催されました。

コロナ禍により、社会情勢は大幅に変化をしていますが、その中であって、困難を抱えた子どもたちやその家族への支援はますます重要なものとなってきています。地域のニーズに対応していく力を身につけるため、今年も医療、福祉、心理、法律、行政等の専門家を講師にお招きし、学びを深めました。

〈基礎編〉 第4回講師:吉田亜紀先生

〈実践編〉 第2回講師:高橋温先生

〈実践編〉 ワークショップ



「ノンバーバルパニックキャッチボール」を体験しました。  
(感染予防の為、全員ビニール手袋着用)



# 学童保育所 びなもーるイオン 便り

## ★びなもーるニュース

《びなフィーカ》 フィーカ:お茶の時間、軽食などゆっくりした時間の意味(スウェーデン語)  
今年度から土曜日月2回、「びなフィーカ」を行なっています。子どもたちは感覚教具や制作を体験、軽食を準備し、楽しい時間を過ごしています。

♪ひみつ袋



♪お茶の時間



♪あずま袋作り



## ★日々のひとこま★ びなもーるイオンでは、日々の保育の中に、多様な活動を取り入れています。

♪「劇団かかし座」を迎え、ワークショップを楽しみました。



かかし座のお兄さんお姉さんと影絵を作りました。



みんなで交代して発表しました。



お兄さん、お姉さんの影絵に引き込まれました。

♪ハロウィン



今年は保育室の中でパーティーを開きました。

## ただいま！お帰りなさい！

～スタッフからのメッセージ～

学校が通常登校となり、暑い夏を乗り越え、びなもーるでの生活のリズム(手洗いうがい・宿題・遊び・片付け等)が、1年生にも定着してきました。

遊びの時間では、黙々と読書している子、工作やお絵かきしている子、家を作りごっこ遊びをしている子と、様々ですが、同学年の横の関係だけでなく学年の違う縦の関係で遊んでいる事も多いです。時々、上級生が「なぞなぞ大会」や「お祭りの会」を自らで企画、準備して、下級生を楽しませてくれます。その時には、準備している子ども達も生き生きとしています。学童ならではの遊びや活動を通して、各々が成長できるように見守り、楽しく心地よい居場所となるように努めてまいります。

上野治美

びなもーる支援員のスーパーバイザーの松下博氏に今号よりコラムをお寄せ頂きます。

## ～クリスマスプレゼント～

11月ですが、お子様のクリスマスプレゼントはどうなさいますか。お子様と話し合ってプレゼントを決め、約束をすると良いと思います。理由は2つあります。一つはクリスマスまで欲しいものを待つことを体験できること、もう一つは大人が約束を守るという姿を見せることです。欲しいものを約束の日に大人がプレゼントしてくれると、待っていて良かったと思うでしょう。また、大人が約束を守ること、約束を守ることの大切さを実感することができます。

保護者の皆様、くれぐれも約束を忘れないように…。

臨床心理士 松下博



## 《びなもーるイオン支援員募集！》

※詳細は事務局（最終ページに記載）へお問い合わせ下さい。

# ★NPO法人びなシッフ活動ニュース



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月から8月までの団体主催事業を全て中止していましたが、9月より感染防止対策を講じ、開催可能な活動を再開しています。

## 《ボランティアひろば》 ♪ 9月12日（土）

参加者は2月以来の再会となりました。自粛期間をどのように過ごしてきたか話し合い、今後のスケジュール確認などもしました。最後にびなフィーカの参加者と一緒に軽食タイムを持ちました。



## 《体験学習》 ♪ 稲刈り 9月20日（日）



小雨が降ったりやんだりのあいにくの天候でしたが、海老名市内の小島様の田んぼで稲刈り体験をしました。



始めに小島様からお米の品種などについてお話を聞きました。



初めての鎌に少し緊張気味でしたが、すぐに慣れてザクザク刈り取りました。



ケガをしないよう、慎重に作業を進めました。



たくさん収穫できました！刈り取った稲は精米し、後日いただきました。



田んぼの側溝でザリガニ釣りもしました。餌はスルメイカでした。



最後に修了証を受け取り、記念撮影をしました。

# ★今後のスケジュール★

《新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となることもあります。団体ホームページでご確認ください。》

## 《びな・ひろば》

クリスマスクッキー作り 12/12(土)  
お正月遊び 2021/1/16(土)

## 《ボランティア・ひろば》

11/14(土)、2021/2/20(土)

## 《インクルひろば》

月4回木曜日開催

## 《びな・スーパービジョン》

12/1(火)、2021/2/15(月)



【会場】海老名市立総合福祉会館または、

びなもーるイオン(イオン海老名ショッピングセンター内)

【申込み】FAX・Email・団体ホームページ申し込みフォームより(下記記載)

※詳細は団体ホームページをご覧ください。



## 私たちの活動を応援してください

### 《ボランティアスタッフ募集！》

びな・ひろばを始めとする、NPO活動の様々なボランティアスタッフを募集中です。詳細は下記事務局までお気軽にお問い合わせください。

### 《会員を募集しています！》

#### ◆入会金

正会員：個人3,000円、団体3,000円

賛助会員：個人2,000円、団体10,000円

#### ◆年会費

正会員：個人3,000円、団体3,000円

賛助会員：個人一口 2,000円、団体一口 10,000円

\*入会ご希望の方は事務局までお問い合わせください。

### ～編集後記～



ニューズレター第11号をお届けします。

毎回編集作業では、前号発行からの半年間に開催された多くの活動をいかに掲載するか四苦八苦するのですが、今号においてはその活動の少なさに、改めてコロナによる影響の大きさを感じました。

コロナ対策を講じ、9月よりようやく少しずつ事業を再開していますが、それぞれの活動において、これまでの在り方を大切にしながらも、その進め方を一つ一つ見直し、模索する日々が続いています。

コロナ禍というトンネルの出口はなかなか見えませんが、「できることから少しずつ」取り組んでいきます。

担当：熊藪

### 《会員の皆様へ会費納入のお願い》

いつもびなシップの活動をご支援いただきありがとうございます。びなシップの活動は皆様の会費によって支えられています。今年度の会費を未納の方は、ぜひ納入くださいますようお願いいたします。

### ★事務局★

住所：〒243-0419

海老名市大谷北3-21-24

FAX：046-233-1070 (学童保育所)

Mail：binamall3225@gmail.com

http://bina-ship.sakura.ne.jp/

